



図書館報

2024 SUMMER No.66

# SEASON



写真：中央図書館 4階閲覧室

ISSN 1349-3760

2 コラム「私の読書 ～源流に触れる旅～」  
通信教育部 堂前豊 准教授

4 特集 「発見！特別空間」

6 中央図書館 最近の企画展示

7 ミニコーナー ある図書館の日常

8 図書館掲示板



# 私の読書 ～源流に触れる旅～

現在の現象は、過去からの因縁の帰結です。現在の現象には、必ず源流があります。読書は、それら源流への気づきを促してくれます。源流を知れば、現在に対する認識も深まります。読書は、私に「気づき」という光を灯し、学ぶ喜びを与え続けてくれています。

## ○古典に学ぶ源流

(1) ハーバード大学での記念講演「21世紀文明と大乘仏教」で創立者は、仏教の源流にまで遡って論を進められました。初期経典『スッタニパータ』、『ダンマパダ』、『大パリニッバーナ経』などから引用や内容紹介をする形で、釈尊(紀元前566-前486など)の言葉や振る舞いに言及されています。

例えば、「釈尊の言葉に『私は人の心に見がたき一本の矢が刺さっているのを見た』とあります。『一本の矢』とは、一言にしていえば“差異へのこだわり”と言ってよいでしょう。」(講演2頁)と述べられています。この箇所の引用部分は、『スッタニパータ』「15、武器を執ること」の一節です。「15、武器を執ること」は、「殺そうと争闘する人々を見よ。武器を執って打とうとしたことから恐怖が生じたのである。わたしがぞっとしてそれを厭い離れたその衝撃を宣べよう。」(203頁)との言葉ではじまります。全体を通して読むと、釈尊の教えや時代背景が、まるで現在と重なるかのような臨場感をもって迫ってきます。

創立者が言及された古典に触れることは、創立者のお考えについての理解を、一步、深める作業にもなると、私は実感しています。

(2) 不確実性にともなうリスクを他の経済主体に移転してリスクを回避したり、逆に、積極的にリスクを負担して利益を上げようとする機会

を提供する仕組みに、オプションなどの派生的証券(デリバティブ)があります。オプション取引では、ある金融商品をあらかじめ定められた期日に、事前に定めた価格で売買できる権利を売買します。これには、いかにも現代的な手法というイメージが伴っています。しかし、オプションの源流はギリシャ時代の哲学者タレス(紀元前624頃-前546頃)まで遡ると考えられています。

アリストテレス(紀元前384-前322)は、『政治学』の中で、タレスが手付金を支払ってオリーブ搾油機を格安の賃貸料で借りる権利を手に入れて、その後、豊作で高騰した賃貸料で又貸して利益を得たことに言及しています。このエピソードを、「彼が貧乏だから哲学はなんの役にも立たないと非難されたとき、彼は天文学の知識を使ってオリーブが豊作になることを予測した。(中略)彼は、哲学者なりとも、もし望むならば富裕になるのはいとも易しいこと、ただし、哲学者の関心はそこにはないことを示したのであった。」(38-39頁)として、紹介しています。

初めてこの箇所を読んだとき、私は、人々のタレスへの非難にも、アリストテレスの擁護の仕方にも、違和感を持ちませんでした。何か不思議な気持ちになった記憶があります。アリストテレスの『ニコマコス倫理学』や三段論法に関する著作にも、現代に通じるさまざまな洞察が示されています。

(3) ロジカルシンキング(論理的思考)の基礎は、演繹と帰納と言われます。演繹とは、仮定を定めて、筋道立てて推論を行い、結論を導くことです。演繹という推論の形式は、ユークリッドの『原論』(紀元前300頃)に見事に示されています。

『原論』では、「第1巻 定義 1. 点とは部分

# 通信教育部 堂前 豊 准教授

を持たないものである。2. 線とは幅のない長さである。(後略)」(2頁)にはじまり、公準(要請)、公理(共通概念)を示したうえで、幾何学の命題について厳密な論証を行っています。第1巻の47には、ピタゴラス(紀元前570頃-前490)に帰せられる「三平方の定理」の論証が収録されています。そこでは、まず、「直角三角形において直角の対辺の上の正方形は直角をはさむ2辺の上の正方形の和に等しい。」(33頁)と定理を示し、次いで、論証を行い、再度、定理を示して、「これが証明すべきことであった。」(34頁)としています。

『原論』を学んだデカルト(1596-1650)は、代数的な方法を幾何学に持ち込む新しい数学を開拓し、近代的な自然科学の基礎を作りました。『原論』に触れるならば、演繹という推論形式や近代科学への理解が促されるはずです。

## ○池田文庫から

2024年2月には、日経平均株価が1989年12月の38,915.87円を突破して史上最高値を更新しました。7月に実施された東京都知事選挙の投票率は、60.62%でした。このように、現在の私たちは、1から9までの自然数に0を加えた十個の数字で、小数も含めた数を表して、使っています。しかし、このような表記方法(位取り記数法)がヨーロッパで完成の段階に入ったのは、小数記法が発見された16世紀末のことです。0を数と考えるようになってから、さまざまな源流が合流し、時間をかけて徐々に発展し、定着してきた表記方法を、現在の私たちは使っています。

この歴史を中心に据えて書かれた「数学に関する通俗的書物」(吉田、v頁)に、『零の発見—数学の生い立ち—』があります。これは、

1939年に発行され、第100刷を超えて、なお、増刷を重ねています。数学の歴史についての古典とも言えそうなこの書物は、池田文庫にも所蔵されています。

創立者は、「一冊一冊の本に、私にとって多くの思い出がこめられている。どうか、読書と研鑽に役立てていただければと思う」と語られていたと伺っています。創立者と同じ本で、数学の源流を旅してみるのも素晴らしい経験になるのではと思います。

## <引用文献>

アリストテレス(2001)『政治学』牛田徳子(訳)、京都大学学術出版会  
池田大作(1993)「21世紀文明と大乘仏教」『創価学会公式サイト』(sokagakkai.jp、閲覧2024年7月11日)  
中村幸一郎・寺阪英孝・伊東俊太郎・池田美恵(訳・解説)(2011)『ユークリッド原論 追補版』共立出版  
中村元(訳)(1991)『ブッダの言葉—スッタニパータ』岩波文庫  
吉田洋一(1939)『零の発見—数学の生い立ち—』岩波新書 R13



写真：平安の庭(現在の万葉国際寮の前庭)にかつてあった松下松



## 01 創作者コレクション



「創作者著作コレクション」展示室は、学生や学外の来学者などから「創立者の平和や人権の思想を学ぶため、御著作を一同に集めた展示室が欲しい」などの要望にお応えし、2008年4月に中央図書館の3階閲覧室に設置しました。  
蔵書数約4000冊、日本語を含め38の言語で出版された図書を展示しています。

創作者著作コレクション展示室内の資料は、館外貸出はできません。展示室内でのご利用をお願いします。

他にはない中央図書館が誇る展示室です。ぜひ創立者の思想・哲学に触れてみてください。

貸出可能な創作者の御著作は、同じ3階閲覧室、請求記号189.7付近のところなどにあります。



## 04 個人閲覧室



4階に個人閲覧室が9部屋あります。半個室の空間でL字の広い机にはパソコンが設置されています。周りを気にせず集中して勉強に取り組むことができる人気のスペースです。



利用には利用証（学生証または教職員証）が必要となります。1階サービスカウンターにて利用の手続きを行ってください。

お一人一日3時間まで利用可能です。予約はできません。満席の場合は、席が空くのをお待ちいただくこととなります。



中央図書館の特色ある空間をご紹介します!



## 03 中国館



日中国交正常化40周年を祝賀する交流イベント「感知中国」※の一環として、中国の国务院新聞弁公室から本学図書館に図書が贈呈され、寄贈図書を所蔵する「中国館」が2012年11月に4階閲覧室に開設されました。

「中国館」には、『中国通史』や『魯迅全集』などが配架されています。

※“中国を感じて知る”との意で、同弁公室が推進する交流イベントのこと。



## 02 3階閲覧室

3階閲覧室は静寂ルームです。静かに学習や読書を行いたい人にピッタリ。

静寂ルームのため、ノートパソコン、電卓等の電子機器は使用できません。キータッチ音が出ないタブレット等もおなじく使用できません。



3階の閲覧室手前窓側に設置された6席は、電子機器が使用可能です。緑豊かなキャンパスの景色を望みながら勉強や読書ができるスペースとなっています。





# 05 視聴覚コーナー

4階にDVD視聴コーナーがあります。1階閲覧室にあるDVDは館外への貸出ができませんので、DVD視聴コーナーをご利用ください。

お席は1人ずつご利用いただきます。2人のグループでご覧になりたい方は、グループ視聴コーナーをご利用いただきます。

どちらも席に限りがあります。満席の場合には、ポータブルDVDプレーヤー（1～2人用）の貸出をしています。



語学学習やちょっとした息抜きにもおすすめ!



DVDの視聴は、1階の書庫利用カウンターにて手続きを行なってください。人気の海外ドラマや洋画も数多くあり、語学学習として楽しみながら英語のリスニング練習ができるのでは。

新しい作品もあるよ!

『リトル・マーメイド』  
DVD/778/リト、230700624、  
『トップガン:マーヴェリック』  
DVD/778/トッ、230700489



# ある図書館の日常



## 5/22 ビブリオバトル

Soka Reading Project (SRP) 主催ビブリオバトルイベントを開催しました。当日は、3名のバトルヤーがそれぞれのおすすめ本を紹介、熱いバトルを繰り広げました。全員の発表後、「どの本が一番読みたくなったか」を基準に参加者が投票を行い、今回、チャンプ本には、4年・牧野香々百さんが紹介した『錦繡』（宮本輝著）が選ばれました。また、伊藤貴雄館長にもご参加いただき、自らゲストバトルヤーとして登壇され、本の紹介をおこなっていただきました!



## 5/24 ワークショップ

## ロバートキャパをめぐって～写真・時代・人間～

文学部「哲学概論」「哲学思想特講A」との共催イベントとして開催し、SRPが事前のポスター作成、当日の司会や運営を担当しました。ワークショップでは、東京富士美術館学芸員の平谷美華子氏がロバート・キャパや彼の作品を解説。キャパの生い立ち、多彩な交友関係、日本との縁など、キャパの愛情深い人間像を感じる多くのエピソードを紹介していただきました。後半では、参加者同士のグループトークや質疑応答もおこない、双方向で有意義な意見交換の時間となりました。



## 図書贈呈会

### 6/3～7 中央図書館

### 6/10～21 フレイザー図書館

中央図書館、フレイザー図書館にて図書贈呈会を開催しました。中央図書館では約7000冊、フレイザー図書館では約1300冊の図書、雑誌が贈呈対象となりました。連日多くの学生、教職員の方にご参加いただき、大変喜ばれました。



## 中央図書館

# 最近の企画展示

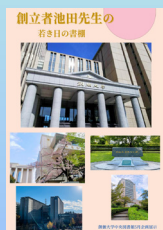
2024/4  
「卒業するまでにしたい100のこと」

大学を卒業するまでにやってみたいと思われるジャンルに分けて本を展示しました。在学中の生活が楽しくなるような展示となりました。



2024/5  
「創業者池田大作先生の若き日の書棚」

激務の中、寸暇を惜しんで読書に励まれていた若き日の創業者池田先生。創業者池田先生が何歳の時にどのような本を読まれていたか、追体験できるように年代順に展示しました。



2024/6  
「私は〇〇推し。」

「推し活」という言葉が世間的に定着してきた昨今、推し活の対象は様々。そんな「推し」への興味を、図書館の資料でさらに深めてもらいたい!



## 6/21 プロに学ぶ「『書評』の書き方講座」

書評専門紙「週刊読書人」編集部の方南 範子氏を講師にお迎えし、「プロに学ぶ『書評』の書き方講座」を開催しました。講座では、書評を書く際の3つのポイントを取り上げ、具体的な事例を参考に、分かりやすく話をさせていただきました。その後、「週刊読書人」のコラム『書評キャンパス』に掲載された学生とのトークセッションや参加者との活発な質疑応答が行われました。本学の学生も『書評キャンパス』に参加し掲載されました! 読書が好き、文章を書いてみたい、など興味を持った方はぜひチャレンジを!





8:30~21:00

10:00~17:00

9:00~21:00

休館

7

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

9

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

## 書庫利用講習会のお知らせ

2024年度秋学期の「書庫利用講習会」は、9、10、11、12月に開催予定です。中央図書館の書庫を利用する入庫資格を希望される方は、この講習会を受講してください。一度受講すると、入庫資格は在籍期間中（卒業まで）有効です。池田文庫をはじめ、貴重な資料と出会える機会です。ぜひ、ご参加ください。開催日時、申込方法などの詳しい情報は、図書館ウェブサイトにてお知らせいたします。

## 夏休み長期貸出のお知らせ

大学の夏季休業に伴い、図書の長期貸出が始まっています。この機会にぜひ、たくさんの本に出会ってください。

学部生・別科生・短大生：2週間貸出者

7月16日（火）～9月3日（火）

教職員・大学院生・通教生：4週間貸出者

7月16日（火）～8月20日（火）

一斉返却日：2024年9月18日（水）